

経鼻インフルエンザワクチン「フルミスト」について

昨シーズンから皮下注射のインフルエンザワクチンに加え、経鼻インフルエンザワクチン（フルミスト）が国内で認可され、使えるようになりました。

フルミストは、鼻の中へ噴霧する生ワクチンです。従来の皮下注射（不活化ワクチン）と違い、針を使わず、両方の鼻腔内に 0.1ml ずつスプレーを吹きかけます。

- フルミストには、A型が2種類、B型が1種類入っています。
- 対象年齢は 2歳以上19歳未満の方で、13歳未満の子供さんは2回の接種が1回でできます。
- 鼻腔内に噴霧するため、疼痛刺激が少なくなります。
- 活性を低下させたウイルスで免疫を作り、従来の皮下注射と同等の効果が期待できます。

注意すべき点

- 接種後、軽い感冒様症状（鼻水咳など）や発熱を認めることができます。
接種後に発熱や風邪症状が続く場合は受診して下さい。症状の程度により、抗インフルエンザ薬を投与する場合があります。
またフルミストを接種後に感冒などで他院を受診する際は、必ずフルミストを接種したことを伝えて下さい。
- アレルギー症状が出る場合があるため、接種後は約15分院内で様子をみます。
- 接種後1～2週間は重度の免疫不全の方との接触を可能な限り控えて下さい。

接種できない方、相談が必要な方

- 発熱や喘息発作のある方。鼻汁の多い方、鼻づまりの方。
- ワクチンの成分（鶏卵、ゼラチンなど）や他の予防接種でアレルギーが出た方
- 免疫不全の方や免疫不全の方と接触する可能性が高い方
- 併用禁忌薬使用中の方（ステロイド、免疫抑制剤、抗インフルエンザ薬、解熱鎮痛薬など）
- 妊娠している方また、その可能性が高い方（ワクチン接種後2か月は妊娠しないようにしてください）。授乳中の方。
- 基礎疾患（心疾患、肝疾患、腎疾患、血液疾患など）のある方
- その他、医師が接種不適当と判断した方

接種費用 8,000 円（税込み）

年齢によって自治体からの補助があるので、お問い合わせください。

予約について

10月から予約を開始しています。

今年度も、入荷する本数が限られているため、希望される方全員に接種できない場合があります。

また、ワクチンについて説明が必要となるため、原則として電話での予約は行っておりません。お手数ですが、予約はご来院のうえ受付にてお願ひいたします。（本記事を読まれて、ご理解いただけましたら、事前の来院説明を省略させていただきます。）

注射型のワクチンと比較してメリットだけがあるワクチンというわけではないことをご理解いただき、フルミスト接種をするかの最終判断は保護者・本人で行っていただきますようお願いいたします。

2025.9.20

横山医院